



「みんな、大きくなりました」



「お食事ですよ」と保育士が呼びかけると、子どもたちが急いでテーブルまで来ます。水道の栓を自分で開け手を洗おうとして、水がジャーとあちこちにはね散ったり、手を拭いた紙を自分でゴミ箱に入れようとして入らず、まわりにポトンポトンと落としたり、エプロンをつけてもらおうと、ようやく椅子に座ります。

でも、子どもたちは食前の準備が自分で出来るようになりました。「いただきまーす」の挨拶で手を合わせペコッと頭を下げます。スプーンを持ち、大きく口を開けモグモグと食べ始めた子どもたちから「おいしー」と本当においしそうな表情で口々に言うのです。おなかいっぱいになり、心身共に満たされた子どもたちの姿は、保育士にとって至福のひとつです。まだ、離乳食を食べさせてもらっていた子どもたちが、今、自分でモリモリ食べるようになりました。子どもたちの自立しようとする意欲を大切に支えて行こうと思います。

☆ママ・ミニ・メール(7)

お母さん方にお子さんの成長の様子や遊びの情報などお聞きしています。

今回は、土野さんです。

最近、ままごとができるようになった百花。何とも言えない独り言を言いながらおもちゃの野菜を切ったり、お皿に盛ったり。切った果物を半分くれて一緒にモグモグ「美味しい!」と楽しんでます。

夜はお気に入りの「カエル」と「キューピーの赤ちゃん」と「アンパンマン」の人形の歯を磨いてあげたりと、遊びの中でも少しずつ成長を感じ、微笑ましく思っています。



「まいちゃん、お元気で」

まいちゃんが、お引越しのため、3月で退園します。泣いているお友だちのそばに行き、そっとなでてあげていた

まいちゃん。

新しい保育園でも
楽しく過ごして下さいね



「つながります。その1」

保育士が、カラーボードを2、3つ、つなげるとすぐに子どもたちがボードの穴にそれぞれ入り、たちまち「シュッシュッポッポ」と言いながらにこにこ笑顔で進みます。保育士に「バイバーイ」と手を振ります。お友だちと関わって遊べるようになりました。

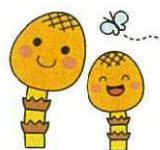


「つながります。その2」

♪「手をつなごう」♪のうたが始まると、すぐに手をつなぐようになりました。子どもたちだけで手をつなぎ、一人でお友だちには手を差し出し、ギュッと握ります。3、4人で小さいけれど、しっかり輪になることが出来るようになりました。お互いに顔を見合っただけで子どもたちの気持ちもギュッとつながったのかもしれない。



すみれぐみだより



平成31年3月8日(金)

園庭のさくらんぼの木のつぼみも膨らみ春の訪れを感じる頃となりました。
今年度も残り1か月を切り、4月から心も身体も大きく成長した子どもたちです。

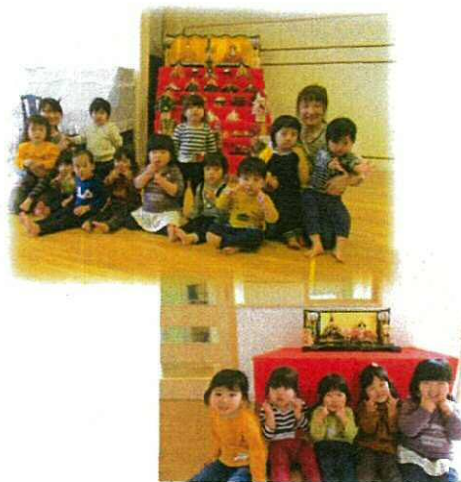
3月の後半は来年度に向け時々2歳児クラス、ちゅうりっぷ組の部屋で移行保育の時間をとっています。進級する保育室に少しずつ慣れ、大きくなるんだという期待を大切にしたいと思っています。

“うんとこしょ、どっこいしょ”

園庭で遊んだある日のこと。健汰君がクログネモチの木を両手で抱き付き遊んでいました。何をしているのかなと傍に行ってみると「うんとこっしょ、どっこいしょ」と言いながら引っ張っていました。健汰君の姿を見ていた絢音ちゃん、楓輝くん、一颯くん。「うんとこっしょ、どっこいしょ」と一緒に引っ張り始め、『おおきなかぶ』の一場面のような様子でした。絵本で見たイメージを遊びに結びつけている想像の豊かさに驚かされました。すみれ組も残り1か月になりましたが、表現する力が豊かになっていくよう子どもの持つイメージを広げていきたいです。

ひなまつり

ひなまつりの日、遊戯室へ雛人形を見に行きました。雛人形を前にした子どもたちは「大きいね。」「これがお雛さま。これはお内裏様よ。」など友だち同士で話したりしていましたよ。



最後に…

一年間、すみれ組の子どもたちと一緒に過ごし、保護者の皆様と成長を喜び合うことが出来たことを嬉しく思います。これからも子どもたちの成長を一緒に見守っていかれたらと思います。保護者の皆様には、色々ご協力して頂きありがとうございました。



1歳児担任 草場・有蘭

ちゅうりっぷぐみだより

平成 31 年 3 月 8 日 (金)

園庭の菜の花もきれいに咲いて、春の訪れを感じます。ちゅうりっぷぐみの子どもたちは、この 1 年間で心も体も大きく成長しました。

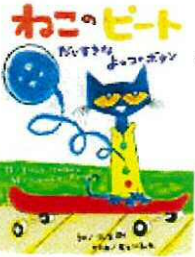
もうすぐ進級する子どもたち。「ランチルームでごはん食べるんよね。」と新しい場所で食事をすることや「体操服着て、保育園来るんよね。」などと、こすもす組へ進級することに胸を膨らませているようです。少しずつ、こすもす組のお部屋へ遊びに行ったり、ランチルームでお食事をしたりして、4 月から新しい環境に戸惑うことがないように慣れてくれたらと思います。



～ひなまつり～

3 月 1 日に保育園では、ひなまつり会がありました。女の子は、ピンクのお花がついたゴムで髪の毛を結びました。女の子は、お友だち同士で見せ合ったり、鏡まで見に行ったり…。男の子たちも「お花可愛いね」と言っていました。2 階の廊下には、お内裏様とおひな様が飾っていましたが、遊戯室には、三人官女、五人囃子なども飾ってある大きなひな壇がありました。遊戯室に入り、ひな壇をみて「大きいね」「いっぱいおるね」など話していた子どもたち。

最後はこの大きなひな壇の前で記念撮影をしました。



絵本の紹介

ねこのピート だいすきな よっつのボタン

ねこのピートがお気に入りのシャツには、カラフルな 4 つのボタンが付いています。

ところが…なんてこった！ボタンがひとつ、またひとつ…と取れてしまいます。しかしピートは泣くことなく、楽しそうに歌います。

「ボタン！ボタン！みっつのボタン かなりさいこう！」

とうとう最後のボタンも取れてしまったピート。ボタンのないシャツを見下ろしたピートが見つけたものは……。

この絵本を通して、【数字】に興味を持ち始めた子どもたちです。



最後に…

今年 1 年間、保護者の皆様には、
あたたかいご理解とご協力をい
ただきありがとうございました。

担任: 中村、唐木、崎野

こすもすだより



平成31年3月8日(金)

園庭のさくらんぼの花が咲き始め菜の花が満開になりました。外に出ると心地良い風と花の香りが漂ってきて春を感じます。花の周りにはミツバチがやって来て蜜を集め、その周りで子ども達が虫を捕まえようと集まっています。子ども達も虫達も元気に活動を始めました。



☆公園で鬼ごっこ

暖かくなったので公園へ散歩に行きました。鬼ごっこをしていると、歩き始めたばかりの男の子とお母さんがやって来ました。滑り台の上から一人ではなかなか滑れません。子供たちの様子を見てみると、男の子が滑るまで順番を待って見守っています。そして下まで滑るとようやく自分たちも滑っていました。園に帰る時間になり並んでいると、男の子は泣いていました。お母さんが抱こうとしても嫌がって泣くばかり…。みんなで「バイバイ。又遊ぼうね!」と手を振ると、魔法がかかったみたいに泣き止み手を振っていました。子どもの素晴らしさを感じ爽やかな気持ちになりました。本当に頭が下がりました。



☆好きな遊び

「こすもすぐみになって一番好きな遊びは何?」と聞いてみました。

○粘土遊び…ひかり・そう・かじわりりん・かなた・ここね・ひろむ
○リュウソウジャーごっこ…たつき・りょうと

○赤ちゃんごっこ…あないらん・あみ

○剣ごっこ…えいじ・あつき

○ソフトブロック遊び…ひなた・しょうま

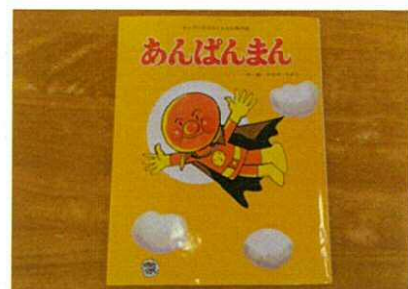
○ぬりえ…せな

○カプラ遊び…あおば

他に風船バレー・魚釣り・渦巻きじゃんけん・お絵描きなど2~3個あげていました。外遊びを入れると子ども達はたくさんの遊びを経験し、気の合う友だちが出来て、いつも笑い声で一杯でした。

☆今月の絵本

・「あんぱんまん」…困って泣いている子どもやお腹がすいている人がいると、どこからか現れて「もう泣かなくていいよ。僕の顔を食べて!」と助けてくれます。ジャムおじさんから新しい顔を作ってもらおうとあんぱんまんはまた元気になり、パトロールへでかけます。みんな大好きなお話です。



こすもすぐみ担任・・桑原、中西



平成31年3月8日(金) 発行

園庭のさくらんぼの花が徐々に開いてきました。♪つばみの中でおはながねんね、春が来るまで静かにねんね〜と『つばみ』のうたを歌いながら「もう春だもんね」と季節の変化に気づいていました。

今日は楽しいひなまつり♪

1日(金)にひなまつり会がありました。女の子の成長を祝う日ということで5歳児の男の子が、ひなまつり会の計画を立てていました。「今からひなまつり会をするので、遊戯室に来てください」と声がかかり、子ども達は何が始まるのかと期待の表情でした。会の中で、男の子が力強く相撲対決をしたり、踊りの披露を見たりして「たんぼぼさん、かっこよかったね」と憧れの気持ちが高まったようです。



木曜日は何の日?

毎週木曜日、5歳児が踊りの指導をしていただいています。興味を示し、遊戯室の窓からチラッと覗くことが多くなったので、見学させてもらうことにしました。

「何踊るんかね〜」と話していた子どもも音楽が流れると、話をやめ、視線を逸らすことなく見ていました。



ひまわり組
15名★!

ひまわり組としての生活も残り1か月となりました。5歳児との別れを惜しむ中で、進級への期待も膨らんできています。子どもの気持ちに寄り添いながら、過ごしていきます。

保護者の皆様には、色々な場面でご協力をしていただきました。有難うございました。

たんぼぼさん、ありがとう。

13日(水)は4歳児が計画したお別れ会をします。お別れ会に向けて、なにをすれば楽しんでもらえるか、ありがとうの気持ちが伝わるかを考えています。

今までは5歳児計画の会に参加していたのですが、初めて異年齢の友達のために会を計画するということで、様々な思いが募っているようです。

どのような会になるのか、子どもも保育士も楽しみです。

★お知らせ★

3月16日(土)は在園児代表として卒園式に参加します。時間等については、後日お知らせします。

(午前中だけの保育となりますので、
よろしくをお願いします。)

4歳児担任：西島・井上



たんぼぼだより



発行：平成31年3月8日（金）

長い冬が終わり、再び春がやってきました。たんぼぼ組へ進級してからの1年間、みんなで一緒に笑い合ったり、悩んだり、時には友だちと思いがぶつかることもありました。その度にたんぼぼ組25名で力を合わせ、みんなで助け合って乗り越えてきました。4月当初は、まだまだつぼみだった子どもたちも、満開の花を咲かせ心の成長をみせてくれました。元気いっぱい25名の笑顔に囲まれ、楽しく過ごすことができました。



僕たちは忍者でござる！！

先日、リバーウォークにある忍者パークに行ってきました。当日まで、「忍者になれるかな？」
「どんな修行があるんだろう」と胸を躍らせていた子どもたち。忍者パークに着くと早速、忍者の衣装を着せてもらい、修行開始！川渡りや手裏剣投げ、忍者迷路など「忍者ってすごい！」
「こんな修行してるんだ！」と時には苦戦しながらも、忍者になりきって颯爽と駆け抜けていました。その後、昼食を食べた公園でも「忍者の修業をしよう！」と木登りをしたり芝生を転がったりと大忙しのちびっ子忍者でした。



待ちに待った卒園食事です！

3歳以上児になり、ランチルームでお食事をしてきました。3年間の給食の総仕上げとして、レストランへお食事に行きました。

食事会の日を楽しみにしていた子どもたちは、朝から「どんなごちそうかな」と期待を膨らませ、食事会の話で持ちきりでした。ホテルに着くと「何だかどきどきしてきた」と緊張した表情でしたが、豪華な食事に「緊張するけど、こんなにおいしいお食事初めて」とお腹も胸もいっぱいの様子でした。他のお客さんもいる中どんな振る舞いをしたら良いのか考え、ナフキンやフォーク、ナイフの使い方など、マナーを守る経験をする良い機会になったのではないかと思います。卒園を目前に控えた子どもたちにとって楽しい思い出の食事会になったようです。



保護者の皆様へ

この一年間で、子どもたち一人ひとりが、それぞれに成長を見せてくれました。保護者の皆様からもたくさん温かいお言葉をいただきました。皆様と一緒に、悩んだり喜んだりしながら、一緒に子どもたちの育ちを見守ることができたこと、また、一年間支えて下さったことを嬉しく思っています。保護者の皆様の深いご理解とご協力に、感謝いたします。本当にありがとうございました。